

2007 年度第 3 回連合理事会議事要録

日 時：2007 年 9 月 9 日（日）13:15～15:15

場 所：神戸大学経済学部中会議室

出 席：学会連合理事：北川源四郎，岩崎 学，鎌倉稔成，北川源四郎，田栗正章，田中勝人，丹後俊郎，馬場康維，水田正弘，矢島敬二，山口和範

委任状：岡太彬訓

連合大会委員（2007 年度）：狩野 裕，谷崎久志，今野良彦

連合大会委員（2008 年度）：清水邦夫，篠崎信雄

議 事：

前回議事録の確認後，以下の議題について討議した。

1. 2007 年度連合大会

企画委員会の狩野委員長，実行委員会の谷崎委員および事務局の今野事務局長から 2007 年度大会についての報告ならびに次回大会への提言などがあった。2007 年度の神戸大会は，大会参加者 869 名，チュートリアル 377 名，懇親会 180 名と過去最高の参加者を得て成功裏に終えることができた。

2. 2008 年度連合大会

慶應義塾大学理工学部(矢上キャンパス)での 2008 年度大会の企画委員長を清水邦夫氏，実行委員長を篠崎信雄氏に依頼し快諾を得た。2008 年度大会を 5 学会の「共催」に呼称変更することの可否については，次回決定することとした。企画委員会は，各学会からの推薦の委員に加え，企画委員長の推薦者を追加して構成することが了承された。実行委員会の委員の人選は開催校に一任する。事務局および WEB 委員会は，各学会からの推薦者によって構成する。

連合大会運営委員会は，実行機関でなく決定機関として当面の間存続することとした。理事の互選により 2008 年度の委員長として北川委員が選出され，北川委員長の要請で岩崎委員が副委員長となった。任期は 1 年である。

連合大会の各委員会の名称について議論し，各委員が動きやすい名称にする方向で今後検討することとした。

3. ワーキンググループからの報告

(1) 規程検討ワーキンググループ

担当の田中理事から、理事会の成立要件、理事の任期などに付き検討中である旨が報告された。

(2) 事業検討ワーキンググループ

担当の水田理事から、これまで時間が取れなかったが、岡太理事を中心として、岩崎理事および各学会から 1 名選出されている現行の事業検討委員会とも共同し議論を進める予定である旨の報告がなされた。

4. その他

広津千尋前理事長から引継ぎの経済系の統計関連学会の加盟については、規程の整備を含め前向きに検討していきたいとした。また、学会の規模に応じ、代表の人数を弾力的に考える件についても、規程整備と関連して今後の検討課題となった。

5. 次回会合

10 月終わりから遅くとも 11 月中旬に開催したい。